

# あなたも直売 やりませんか？



能代市ニツ井町梅内

安井 しょうこ 昌子 さん

「直売は周りに支えられながら行うものなので、地域の繋がりをより大切に感じられるんです。」と話すのは、今年で直売歴6年目の安井昌子さん。通年で様々な商品を出荷し、商品には必ず説明書きを付けて、美味しい食べ方や食材のPRを行っています。「始めは自分のための直売でしたが、今は喜んでくれる人・支えてくれている人のため。直売は皆で喜びを分かち合えるので、ぜひ皆さんもやってみてください！」



## ■商品紹介 (季節等により価格は変動します。)

- ① 鈴虫 500円/1箱
- ② ブルーベリー 250円/1パック
- ③ ぜんまい 800円/50g
- ④ そばの実 350円/200g

## ■店舗紹介 (きみまち杉ちよくん)

ニツ井地区特産の山うど(12月~4月)漬物用の小ナス(6月~10月)をはじめ、その他の野菜、山菜、椎茸、加工品など、会員が真心込めて作った新鮮野菜や加工品が店頭にずらりと並びます。 お問い合わせ先: 0185-73-6610



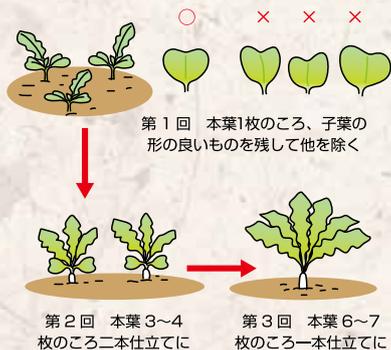
## あなたもチャレンジ!

# 家庭菜園



## 間引き、整枝、摘葉

ダイコンの間引き

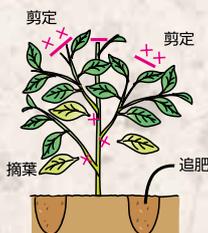


畑にじかに種子をまいたり、苗作りで育苗箱にまいたりする場合、通常は厚まきにするため、発芽すると密生状態になります。小さいうちには、密生している方が「共存(共存)」の現象で、お互いにかばい合っていてよく育つのです。

しかし、そのまま密生にしておくとお互いに「競争(競争)」「し合い、全てが軟弱徒長状態になってしまいます。そのため間引きをして適当な間隔を与えてやる必要があります。

間引きは1回で済ませるのではなく、育ちにに応じて2~3回行うのが生育にとって合理的です。ダイコンの例は図示した通り、本葉一枚のころと、3~4枚のころ、6~7枚のころと、3回行うのがよいでしょう。1回目は子葉の形に注意し、異常に大き過ぎたり、不整形のものは根が変形したりしやすいので、除外

ナスの更新剪定と摘葉



して整った形の株を残すよう注意しましょう。ニンジンも部分的に密生しやすいので、遅れないよう丁寧に間引きをすることが大切です。いつまでも込み過ぎていっていると根の肥大を大きく損ね、形の悪いものになってしまいます。

良質の果実をたくさん収穫したい果菜類は、摘心、整枝、摘葉を適切に行い枝の配置を良くし、各葉に太陽光を十分に与え、果実の付く位置や、着果数に応じた健全な葉数を確保することが大変重要です。

また、茎葉が盛んに伸び、各葉が込み合うようになったら、老化した葉や陰の葉、病虫害にかかった葉は適宜摘葉して、畝内の通風、採光を良くしてやりましょう。

内側に伸び、葉の込み合いをひどくしている側枝は、茎の中ほどから切り取ることも必要です。

なり盛りを過ぎ、弱った株の勢いを回復する積極的な整枝、摘葉法として、これから行うナスの更新剪定(せんてい)を参考までに図に示しました。

